



平成 21 年 4 月 13 日
大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室

「公共工事等における新技術活用システム」に係る 「推奨技術」「準推奨技術」の選定結果について

—初の「推奨技術」としてランブルストリップス（センターライン対応型）を選定—

国土交通省では、有用な新技術の活用促進と技術のスパイラルアップを目的として、「公共工事等における新技術活用システム」において、「推奨技術」「準推奨技術」を選定しています。

このたび、平成 19 年度の「推奨技術」「推奨技術候補」の選定開始後、初の「平成 21 年度推奨技術（新技術活用システム検討会議(国土交通省)）」として、ランブルストリップス（センターライン対応型）を選定しました。

また、「平成 21 年度準推奨技術（新技術活用システム検討会議(国土交通省)）」として 7 技術を選定しました（次頁参照）。

ランブルストリップス（センターライン型）は、2 車線道路のセンターライン上で舗装路面を凹型に切削することにより、走行車両がセンターラインを超えたときに、音と振動を発生させてドライバーに覚醒・注意を促し、車線逸脱による正面衝突事故を防止する技術です。経済性、施工性が極めて優れ、車線逸脱防止効果が高いことが評価され、「推奨技術」に選定されました。

「推奨技術」「準推奨技術」は、公共工事等に関する技術の水準を一層高めるため、有識者会議（新技術活用システム検討会議）において選定されます。

主な選考対象技術は、各地方整備局、北海道開発局の新技術活用評価会議が、「設計比較対象技術」「少実績優良技術」「活用促進技術」のうち、主として現場における改善効果、将来性等の観点から推薦する技術です。（別紙 1 参照）

選定された技術に対しては、総合評価方式の技術提案における積極的な評価などの普及啓発や活用促進等を行います。（別紙 2 参照）

なお、平成 21 年 4 月から、「推奨技術候補」は「準推奨技術」に名称を変更しました。

併せて本日 4 月 13 日に「推奨技術」「準推奨技術」の選定結果に関する資料を NETIS ホームページに掲載しましたので、お知らせいたします。

NETIS ホームページのアドレス <http://www.netis.mlit.go.jp/>

■ 「平成 21 年度推奨技術（新技術活用システム検討会議(国土交通省)）」

技術名称： ランブルストリップス（センターライン対応型）
NETIS 登録No.： HK-030032-V

■ 「平成 21 年度準推奨技術（新技術活用システム検討会議(国土交通省)）」

技術名称： 場所打ち杭工法「ノバル工法」
NETIS 登録No.： CB-000009-V

技術名称： 地中控え護岸工法
NETIS 登録No.： KT-980128-V

技術名称： KaNaF ゲート
NETIS 登録No.： KT-990126-V

技術名称： 侵食防止シート工
NETIS 登録No.： QS-020022-V

技術名称： オートゲート（門柱レス樋門）
NETIS 登録No.： TH-990145-V

技術名称： プレキャストコンクリート基礎工「ベースブロック」
NETIS 登録No.： CB-990024-V

技術名称： Kui Taishin-SSP 工法
NETIS 登録No.： KT-000101-V

< 「推奨技術」「準推奨技術」の年度ごとの選定数 >

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
「推奨技術」	0技術	0技術	1技術
「準推奨技術」 (平成19・20年度は「推奨技術候補」)	2技術	4技術	7技術

< 添付資料 >

- (別紙 1) 「推奨技術」「推奨技術候補」について
- (別紙 2) 平成 21 年度「推奨技術」「準推奨技術」の選定について
- (別紙 3) 選定技術概要
- (別紙 4) 公共工事等における新技術活用システムについて（概要）

< 問い合わせ先 >

国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 山下 尚
代表： 03-5253-8111（内線 22343）、直通： 03-5253-8125
国土交通省大臣官房公共事業調査室 専門官 鈴木 信昭
代表： 03-5253-8111（内線 24295）、直通： 03-5253-8258